

平成27年)4月2日(木曜日)

(第3種郵便物認可)



「ハラル大福」を
ナジブ首相試食
マレーシア展示会
十勝ブースを訪問
【マレーシア・クアラ
 Lumpur】マレーシアのク
アラ Lumpur で1日に始
まったハラル製品の展示会
「MTHAS」(ミハス)
の「十勝ブース」に、同国
のナジブ首相が訪問した。

ナジブ首相(左)
にハラル大福につ
いて説明する駒野
社長(右、帯広商
工会議所提供)

同首相は、同国ケ
ダ州の菓子メーカ
ー「アンバン・ド
ロンガン」と中札
内村のとかち製菓
(駒野裕之社長)
が共同で商品化を
進める「ハラル大
福」を試食した。

国際協力機構(JICA)
の草の根技術支援事業を活
用した帯広商工会議所の東
南アジア食産業人材育成事
業の一環としてミハス(1
〜4日)に出席。ミハスは、
イスラム教徒に許された食
品や行動など「ハラル」製
品が並ぶ同国最大の展示
会。国内外から639社が
出展した。

ハラル大福は、同国の企
業がハラル認証の和菓子
を商品化する初めての事例。
ナジブ首相と同国経済産業
省のムスタファ大臣が十勝
ブースを訪れた。帯商は「首
相はとかち製菓のコラボレ
ーション商品開発の説明を
聞いてハラル大福を試食し
た。おいしいとコメントを
いただいた」としている。

(関坂典生)